	<b>杜垣が</b> に白沿連 <b>へ</b> 枚業へ				
	桔梗が丘自治連合協議会 				
	平成24年度 第10回 理 事 会 議 事 録				
場所	桔梗が丘公民館・202号室				
日時	平成25年2月23日(土) 9:30~11:00				
出席者	出席者・辻森、大垣、上田、河合、武仲、東、阪本、野邊、高槻、竹原、吉野、梅本、中村、山中、松村、田合監事、福森監事、森田地域担当監 欠席者・廣岡、加納。				
8 H 2 1	大垣副会長が司会を務め会議が始まった。 辻森会長の挨拶の要旨 「2月も半ばになり、年度末が近づいて来ました。各種の報告書の作成等 にご尽力頂きます様、引き続きよろしくお願いします。」と述べた。				
議事 決議事項 1.議事録署名人	引き続き辻森会長が議長を務め会議が始まった。 本会議の議事録署名人に野邊薫氏、高槻茂夫氏の2氏を指名することに決 した。				
2. 平成24年度協議会会計並びに公民館会計の予算補正について	大垣副会長(総務委員長)から、平成24年度協議会会計並びに公民館会計の予算の補正について、別添え資料に基づき概ね次のように提案説明があった。 「別添えの協議会会計累計表に記載されていますが、総務費:No9.ビジョン新規事業費100万円は今年度必要が無くなったようですので、協議会規約第78条第3項及び特別目的積立金に関する内規の規定に依り、平成24				
	年度予算に財政調整積立金50万円、自然災害積立金に50万円を計上いたします。車両買換積立金は当初予算通り変更ありません。 一方公民館会計は予備費として計上しています200万円が今年度末には繰越金となりそうです。そこで協議会規約第78条第3項及び公民館会計特別目的積立金に関する内規の規定に依り、平成24年度予算に周年事業積立金80万円、車両購入積立金に20万円、設備備品積立金80万円を計上いたします。尚、設備備品は講堂に設置するピアノ、反響板、指揮台の購入を予定しています。一方予備費を20万円に減額します」と述べた。				

引き続き、出席者の意見を求めた。

<出席者の意見>

Q. 将来の新規ビジョンのための積立金は可能ですか。

辻森会長:現在進めているビジョンについては、現行の予算で遂行したい。 新たに作成する必要が出てきた場合は市側と交渉することになると思う。

平成25年度のゆめづくり協働事業「ふれあい茶房」の開設「子どもたちと 地域の絆づくり」事業については、それぞれ100万円が交付されることが 決定した。

大垣副会長:平成25年度もビジョン新規事業は継続して計上する予定を している。又別途にビジョン推進のための費用が必要にな場合は財政調整積 立金を取り崩すことも可能です。

その他に出席者から意見はなく、平成24年度協議会会計並びに公民館会 計の予算補正は全員異議無く承認された。

2. 桔梗が丘地区 議会から、「有事」 助け合い基金」の 保管依頼につい 7

辻森会長から、平成22年の桔梗が丘地区社会福祉協議会の解散に伴い地 民生児童委員協 | 区の民生児童委員協議会が預かっていた「有事助け合い基金」をこの度、当 協議会で保管頂きたい旨申し出があった。これを受け入れることについて審 議頂きたい旨を述べた。

> 引き続き、梅本民生児童委員協議会会長(地域福祉部会長)からその背景 について「この基金の原資は名張市社会福祉協議会の交付金から、数年に亘 り「有事助け合い基金」として積み立てられたものです」と説明があった。 <参加者の意見>

- ・民児協が直接タッチしないならば、当協議会で有事に備えて基金として計 上してはどうか。但し使用にあたっては民児協と協議しなければならないこ とにすれば良い。
- ・監事の意見:一旦、協議会会計に収入計上し、「有事助け合い基金」として 保管してはどうか。又今年度中に処理した方が良いと考える。

大垣副会長から監事の指摘通りにしたい旨を述べ諮ったところ、全員異議 なく承認された。(3月に再度予算の補正の承認を得る事を確認した。)

# 報告事項

1. 平成25年度 ゆめづくり地域 交付金について

山中事務局長から、名張市からの平成25年度ゆめづくり地域交付金につ いて、別添え資料に基づき概ね次のような報告があった。

「平成25年度のゆめづくり地域交付金が決定した旨、名張市より連絡を 受けました。桔梗が丘地区への交付金の総額は14、974、000円とな っており、前年比14,400円の減、率にして99.9%です。

基本額、加算額(コミュティ活動費)、人件費、特別交付金等の算定方法は

昨年と同様です」と述べた。

2. 平成 2 4 年度 公民館会計累計 報告について

松村事務局次長から、平成24年度協議会会計及び公民館会計の1月末現 協議会会計及び「在の累計について、別添え資料に基き概ね次のように報告があった。

<協議会会計>

収入の部は執行額なし

支出の部 (主な項目のみ)

1. 総務費 「事務費」 98,451円(コピー・印刷代)

3. 広報費 「事業費」 85,575円(桔梗通信54号)

5. 住民交流費「事業費」 △2, 148円(どんど行事戻入) 11 「事業費」

7. 生活安全費「事業費」 61,740円 (AEDレンタル)

30,000円 (ハッピーN.Y)

8. 快適環境費「事業費」 5,000円(講師代)

9. 地域福祉費「事業費」 19,800円(いきいきサロン)

13. 報償費 150,000円(環境推進員報償)

1月合 計 447,941円

引き続き、公民館会計について、別添え資料に基き、概ね次のような報告 があった。

公民館会計

収入の部(主な科目のみ)の内訳

2. 使用料等 418,668円 (使用料とコピー代)

1月合計 418,668円

支出の部(主な科目のみ)の内訳

1. 人件費 709, 492円 (館長給与等)

2. 管理費 1. 消耗品 32, 458円 (コピー用紙等)

3. 光熱費 315,211円

> 4. 修繕費 17,094円(講堂照明他)

6. 委託手数料 195, 421円 (清掃委託、エレベ

ーター点検委託等)

7. 備品購入費 250,000円(講堂暗幕取替)

8. 使用料 68,637円 (リース料等)

3. 運営費 1. 報償費 25,000円(主催講座講師料)

3. 印刷製本費 26,989円(公民館情報誌)

21,428円(主催講座教材費等) 5. 事業費

1月合計 1,681,200円 引き続き出席者の意見を求めたが、出席者からは特に発言は無く、報告は了承された。

3. 三重県立名張 新高校(仮称)設 置場所について の要望書提出に ついて

辻森会長から、三重県教育委員会がかねてから計画している名張市内2高校の統合問題に関して、去る、2月4日に自治連合協議会の辻森会長、上田副会長、福森監事の3名が三重県庁を訪れ、真伏教育長並びに鈴木知事に要望書を提出した。

その内容は配布資料に記載されているように、統合後の新高校は、この桔梗が丘地区に設置をしていただきたい旨を要望したものです。詳細については経過を含めた経緯書を配布してありますので参照していただきたいと述べた。

出席者からは、地域住民としての意思を表示する方法としての要望書提出 は意義あるものでよかったと意見が出された。

4. 救急医療情報 キットの申込書 配布について 辻森会長から、「名張市社会福祉協議会が実施している「救急医療情報キット」の配布事業は、既に各地区の民生委員が対象者の方に案内をされていますが、各地区内で希望する方に対する周知を徹底するために、先般の定例自治連合会で回覧等を実施していただきたいと要請をした旨を述べた。

今後の対応は、民生委員さんの見守り対象者以外の方は、このキットの管理は自己責任で行うことになるが、各自治会・区は年に一回程度啓蒙の回覧が必要になると考えている旨を述べた。

5. 個人情報保護 の仕組み(改訂版)について 辻森会長から、「個人情報保護(改定版)に関する講習会に参加をしてきました。その資料を公民館に保管をしているので閲覧が可能です。各自ご利用下さい。又各市町村、団体でもそれぞれ個人情報保護の規定を設けていると思うので併せて見ていただきたい」と述べた。

6. ガス管劣化に よる (道路・敷地 内) ガス漏れ注意 について 辻森代表幹事から、「最近、桔梗が丘地域でガス漏れの情報を消防団関係者から得た。そこで近鉄ガス(株)とも相談の上注意喚起の回覧を3月に行う事にした」と述べた。

田合名張消防団桔梗が丘班長(監事)から経緯の説明があった。2月の5番町の防災訓練の際に地域の方から情報を得て、調査したところガス漏れが判明した。そこで地域住民の方々に日頃から気を配っていただきたいと考え、回覧のお願いをした旨を述べた。

7. 古い看板 (駅 前・公民館)の新 しい標語の提案 について

辻森会長から、「桔梗が丘駅前と公民館に設置されている看板が老朽化して いるので、新しい標語に変えたいと考えています。費用は市側に依頼するの は難しいと思っている。内容に良案をお持ちの方は事務局までお報せ下さい」 と述べた。

8. 地域づくり代 流会の開催につ いて

辻森会長から、「3月17日(日)に地域づくり代表者会議実践交流会が開 表者会議実践交|催され、ゆめづくり共同事業をはじめ地域ビジョンに基き、具体的な事業展 開をしていくにあたって、その事業内容について発表するものです。

> 今回は我々の地域は発表の意思表示はしておりませんが、今回は7地域が 発表します。各地域づくり組織に5名程度の参加要請がありますので、ご都 合のつく方はご参加下さい」と述べた。

9. 名張市防災講 演会及びワーク について

辻森会長から、「名張市防災講演会が3月9日(土)に開催されます。自由 参加でので、都合のつく方は是非出席をしてください。翌日の10日(日)の ショップの開催 | ワークショップ研修会は生活安全部会のメンバーを中心に参加をしたいと思 っていますので、ご協力をお願いします」と述べた。

> 辻森会長から、各地区で防犯灯をLED照明に切り替え若しくは切り替え を検討している所がありますが(南1区、5番町3区等)、その導入にあたっ ては、経費を抑えられる方策を探っているところです」と報告があった。

# <意見交換>

議長は、以上の報告の後出席者に意見を求めた。

- Q. ゆめづくり地域交付金の「特別交付金」の算定基準はどうなっている のか。
- A. 各地域に一律30万円、不便地には地域面積・人口を考慮して上乗せ している。使途は自由です。

その他に出席者からの質問は特に無く報告は了承された。

#### <総務委員会>

# 4. 委員会·部会 報告

大垣副会長(総務委員長)から、「本日午後1時30分から、第2回協議会 主催の講演会を「成功事例にみるまちづくり」と題して開催します。

講師は四日市大学の岩崎恭典教授です。お忙しいと思いますが全員の方の 出席をおねがいします」と述べ、引き続き「次年度に向けて事業計画を進め ているが、今後の当協議会の進むべき方向など(法人化問題等)も含めて検 討をしていきたい。メンバーも1名加わっていただいたので、今後さらに努 力して行きたい」と述べた。

# <企画運営委員会>

阪本企画運営委員長から、地域ビジョンの進捗状況について次のような報告があった。

- 1. ふれあい茶房は、2月のスタート依頼、各委員が熱心に検討をすすめ、各委員の役割分担を決めて具体的な作業に入っています。茶房は単にコーヒーを提供する場ではなく、触れ合いの場、絆づくりの場所として機能するようなコンセプトを元に進めています。7月頃にはプレオープンの後、10月正式にスタートする予定で鋭意検討を進めています。
- 2. 子どもたちと地域の絆づくり事業は、先日地域の小・中学校長、PTA の役員に集まっていただき、我々の考えている「あそびっくす」と「花いっぱい運動」の進め方を説明しました。

その結果、皆さんに賛同をいただき、今後の事業に加わっていただく具体 的な方向付けをしていきます。次回は4月6日(土)に会議を開く予定にな っています。

3. この2つのプロジェクト事業に関するゆめづくり協働事業交付金200 万円が決定した旨、名張市より通知がありました。

# <広報委員会>

野邊広報委員長から、別添え資料に基づき概ね次のような報告があった。

- 3月発行・配布のききょう通信55号のゲラ刷りのコピーを配布しています。
- ・ 今回も多くの方のご協力で発行できました。エッセー「リレーまちへの思い」は消防団桔梗が丘班長の田合豪さん、1面には消防団の活動紹介をそして事業部だよりは住民交流部会を取り上げました。
- ・ 2面には、地域ビジョンの取り組み状況、地域便りは鳴滝公園の整備を掲載しました。
- ・ 次回 5 6 号は、協議会の定時総会の開催日の関係で、6 月発行を予定しています。掲載記事について、各種イベント等の情報収集のご協力をお願いします。

#### <健康推進部会>

高槻健康推進部会長から、「11月11日(日)市のがん検診を桔梗が丘小学校で実施しました。延べの受診者数は228人で、各科目別の受診者は資料に記載の通りです。年々受診者数が伸びているので、次年度以降も実施したいと考えています。

2月14日(木)に名張市の特定検診を桔梗が丘公民館で開催しました。 この検診は昨年11月末で終了しましたが、受診漏れの方に受けて頂く事 を目的に実施します」と述べた。

# <住民交流部会>

廣岡住民交流部会長欠席のため、平成25年1月12日(土)開催した「ニューイヤーききょうフェスタ」及び1月14日(月)実施した「どんど行事」について、先月の定例理事会でその概要を報告済みであるが、本日、詳細な実施内容について書面で報告があった。

<詳細は資料参照>

# <教育文化部会>

竹原教育文化部会長から、「2月21日(木)に本年度の研修会を実施しました。研修の行き先は名古屋科学館でしたが、世界最大級のプラネタリュウムを見学、今後の青少年育成の活動に生かして行きたい」と述べた。

# <生活安全部会>

吉野生活安全部会長から、別添え資料に基づき概ね次のような報告があった。

「3月17日(日)に普通教命講習会を実施する予定で参加者を募っていますが、昨日現在6人で、予定している人数に達していないので、再度、1番町~3番町及び桔梗が丘西の地区役員の方にご協力をお願いしました。

今月の防犯パトロールは3回実施(2月5日、2月15日、20日)したが、いずれの時も異常は見られなかった」と述べた。

# <快適環境部会>

加納快適環境部会長欠席のため、特に報告事項はなかった。

#### <地域福祉部会>

梅本地域福祉部会長から、「毎月発行している「陽だまり」の地域回覧を平成25年度から中止をしたいと考えています」と報告があった。

この件に関して、辻森会長から先週の自治連合会で報告をして、了承された。又地域内で購読希望者がある場合は、地区の民生委員に連絡をしてもらうことになった旨を述べた。

# 5. その他

福森監事から、「来年度計画されているカフェ事業は収益事業になると思う





ので、会計処理についても併せて検討していただきたい」と述べた。

大垣副会長(総務委員長)から、「基本的には別会計(特別会計)にならざる を得ないと考えている。詳細について慎重に検討していきたい」と述べた。

大垣副会長から、「次年度は理事の改選はありません。健康上の理由等で退 任される方を除いて、引き続きよろしくお願いします」と述べた。

以上で会議は終了した。

次回理事会は、平成25年3月23日(土)

時間 午前9時30分

場所 桔梗が丘公民館 202号室

& 長

让森保度

議事録署名人

議事録罢名人

馬賴茂夫

副会長	副会長	総務委員長	書記
(大百)	E		9